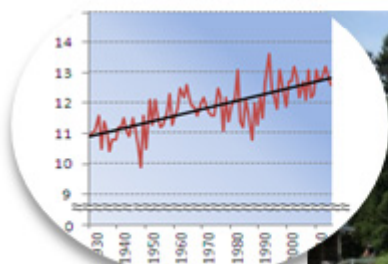


# 【 シンポジウム 】

## 気候変動の 身近な影響と適応策を 考える

～IPCC第38回総会に向けてin仙台～



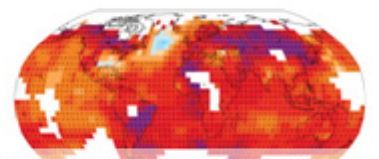
仙台の日平均気温の推移(1927～2012)  
(気象庁WEBサイトよりのデータ使用)



只見川護岸決壊



2011年 福島豪雨による只見川二本木橋落橋



[1901年-2012年、世界平均地上気温の変化]

温度変化(℃)

IPCC第5次評価報告書第1作業部会報告書  
SPM Fig. SPM-1(b)



定禪寺通り



仙台市全景

### 基調講演

国立環境研究所 理事

原澤 英夫

東北大学大学院工学研究科 教授

風間 聡

〈敬称略〉

### パネルディスカッション

### 身近で考え行動する気候変動問題

〈コーディネーター〉

地球環境戦略研究機関 研究顧問

西岡 秀三

〈敬称略〉

- 日時： 2014年1月22日 水 13:30-15:30 (13:00開場)
- 会場： せんだいメディアテーク 7階スタジオシアター  
(宮城県仙台市青葉区春日町2-1)
- 定員： 100名[参加費無料] (要事前申込み)
- 主催： 環境省
- 共催： 仙台市



# 『環境省主催 仙台市共催 シンポジウム』

## 気候変動の身近な影響と適応策を考える

### ～IPCC第38回総会に向けて in 仙台～

気候変動に関する政府間パネル（IPCC）は、9月に第1作業部会第5次評価報告書（自然科学的根拠）を公表しました。また、来年3月に日本で初めて横浜で開催されるIPCC第38回総会では、第2作業部会第5次評価報告書（影響・適応・脆弱性）を取りまとめることとなっています※

気候変動による影響と適応についての最新の知見をわかりやすくお伝えし、気候変動による身近な影響と適応策を考えるシンポジウムを開催します。

※ 各国政府による地球温暖化防止政策に科学的基礎を与えるIPCCは、数年おきに評価報告書を発行（第4次評価報告書は2007年に承認）、その作成は3つの作業部会に分かれて行われています。

#### 基調講演



原澤 英夫



風間 聡

原澤 英夫

国立環境研究所 理事

風間 聡

東北大学大学院工学研究科 教授

〈敬称略〉

#### パネル・ディスカッション

コーディネーター：西岡 秀三  
地球環境戦略研究機関 研究顧問

パネリスト： 原澤 英夫

風間 聡

柳沼 真理 シンプル&スローライフの会 代表

佐藤 正則 東北放送 気象キャスター



西岡 秀三



柳沼 真理



佐藤 正則

〈敬称略〉

司会：山口 容子（フリーアナウンサー）

- 日時： 2014年1月22日 水 13:30-15:30（13:00開場）
- 会場： **せんだいメディアテーク**  
7階 スタジオシアター
- 定員： 100名 [参加費無料]（要事前申込み）

**締切 1月15日** 申込者多数の場合は先着順となります

- お問い合わせ先： シンポジウム運営事務局 03-5825-9735  
(TEL) 仙台市環境局環境企画課 022-214-8218

- シンポジウムへのご参加にはE-mailまたはFAXでの事前申込みが必要になります。
- E-mailでお申込みの際には、表題に「仙台シンポジウム参加申込みについて」と明記し、[1] 氏名（ふりがな） [2] 所属（必須ではありません） [3] 住所 [4] 電話番号 [5] E-mailアドレスまたはFAX番号をご記載の上、お申込み下さい。
- FAXよりお申込みの場合は、下記フォームをご利用下さい。



**せんだいメディアテーク**  
宮城県仙台市青葉区春日町2-1

仙台市地下鉄南北線「勾当台公園駅」公園2出口から徒歩6分  
仙台市営バス「メディアテーク前」下車  
JR仙台駅から定禅寺通市役所前経由  
交通局大学病院行き（約10分）  
JR仙台駅西口タクシー乗り場から約7分

#### 仙台シンポジウム参加お申込み

シンポジウム運営事務局（一般財団法人地球・人間環境フォーラム 担当：瀬戸、天野）

E-mail : [climate@gef.or.jp](mailto:climate@gef.or.jp) / FAX : 03-5825-9737

お名前		ふりがな	
ご所属			
ご住所			
TEL		FAX	
E-mail			